

2023 年 10 月 30 日

第 49 回 上小圏域障がい者自立支援協議会

委員会・部会 中間計画

目次

1. 令和 5 年度 専門部会 重点報告

└─ 療育・発達専門部会	2
└─ 地域生活移行専門部会	4

2. 令和 5 年度 運営委員会/権利擁護委員会 中間報告

運営委員会	9
└─ 緊急ショートステイ運営委員会	11
└─ 障害者地域包括ケアシステム検討委員会	14
└─ 医療的ケア児等支援連携推進委員会	26
権利擁護委員会	
└─ 虐待・権利	28
└─ 差別解消	30

3. 令和 5 年度 専門部会 中間報告

└─ 就労支援専門部会	31
└─ 人材育成専門部会	33

療育・発達専門部会 中間報告

テーマ	1 障がい児の緊急時支援体制の周知 2 強度行動障害児者支援強化（研修企画・コアチーム）
上小圏域第6期障害福祉計画重点施策の該当項目	<p>○障がい児の緊急時支援体制や放課後及び長期休暇中の支援基盤（放課後等デイサービスなど）の整備と支援の質の向上を図ります。</p> <p>○医療的ケア児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所の確保を図ります。</p> <p>○療育支援の充実とともに、強度行動障害児者のサービス提供事業所の体制整備に向け協議の機会を作ります。</p>

■活動予定

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	部会	研修			部会	研修				部会	

■活動内容

月	活動概要
第1回 5月15日	<p>【部会】</p> <ol style="list-style-type: none"> 顔合わせ・令和5年度の療育発達専門部会について 障がい児の緊急時支援体制について 『児童の福祉サービスのご案内』の見直し 子ども家庭庁創設にあたり確認と意見交換 強度行動障害児者 支援対象者への講義と実践報告について <p>場所：上田市ふれあい福祉センター2階 市民ホール</p>
5月 10月17日 延期	<p>【ワーキング】</p> <ol style="list-style-type: none"> コアチームメンバー顔合わせ <ul style="list-style-type: none"> ○圏域内の強度行動障害児・者のケースに対して、支援技術や支援の方向性についての助言等を行う（随時） ○圏域内の強度行動障害児・者の支援についての課題の抽出、検討を行う 活動内容について意見交換
第2回 6月30日	<p>【研修】</p> <ol style="list-style-type: none"> 強度行動障害児者の方への対応（講義） NPO 法人たん。 飯島尚高氏 参加者：61名（児童発達管理責任者・相談支援専門員・行政） <p>◆アンケート集計45名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誤学習させない、失敗に修正等、早期の正しい学習方法の大切さ ・視覚支援の有効性 ・行動のデータを取る、それを分析し行動の意味を探る大切さ 事前対策と予防 <p>場所：上田市ふれあい福祉センター2階 大会議室</p>

第3回 9月12日	【部会】 1. 放課後等ディサービス事業所対象に障がい児者の緊急支援体制についての説明 ・上田市障がい者支援課 山田 氏 2. 障害児支援施策の動向について解説 ・たんとキッズあおき 所長 飯島 尚高 氏 <p style="text-align: right;">場所：上田市役所 2F</p>
10月4日	【研修】 1. 強度行動障害児者の方への対応（実践報告） NPO 法人たんと。飯島尚高氏 上田養護学校 行動支援対応リーダー 原 伸生 先生 参加者：47名（児童発達管理責任者・相談支援専門員・行政） ◆アンケート集計 35名（とても良い 22名 良い 10名 無回答 3名） ・「声掛けだけで、どうにかなることはない」という言葉が印象的だった ・データ化や数値化することで見えてくることが多い（客観的指標） ・今の支援が将来に繋がっていることだと改めて感じた <p style="text-align: right;">場所：上田市西部公民館</p>
10月17日	【ワーキング】 1. 今後の進め方について 2. 圏域内の状況の共有等 <p style="text-align: right;">場所：上田市ふれあい福祉センター2F 市民ホール</p>
2月7日	【部会】 1. 今年度のまとめ <p style="text-align: right;">場所：未定</p>
2月	【ワーキング】 1. 振り返り 2. 次年度について <p style="text-align: right;">場所：未定</p>

■参加機関（部会）

行政機関	上田市障がい者支援課 上田市真田市民サービス課 上田市丸子市民サービス課 上田市武石市民サービス課 東御市福祉課 長和町町民福祉課 青木村住民福祉課 上田市発達相談センター
部会長	青木村住民福祉課 係長
副部会長	上田市障がい者支援課 係長、東御市福祉課 係長
事務局	上小圏域基幹相談支援センター

■参加機関（コアメンバー）

福祉事業所	上田養護学校 NPO 法人たんと。たんときっずあおき NPO 法人シャイン 社会福祉法人かりがね福祉会 ミライエ 社会福祉法人りんどう信濃会 上田悠生寮 社会福祉法人樺ノ木福祉会 山の子学園共同村
部会長	青木村住民福祉課 係長
事務局	上小圏域基幹相談支援センター

令和5年度

地域生活移行専門部会 中間報告

テーマ	1 長期入院患者等の地域移行に関する取り組み（医療機関等との体制整備の強化） 2 精神障がい者ピアサポートに関する取り組み（ピアサポートのスキルアップ） 3 居住確保に関する取り組み（多職種連携の推進）
上小圏域第6期障害福祉計画重点施策の該当項目	○地域移行支援の推進と同時に、共同生活援助等の夜間支援体制の充実を図ります。

■活動予定

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	㊦	部会 ㊦	㊦	㊦ ㊦	部会	㊦	㊦	㊦	㊦	部会 ㊦	

㊦…ピアの集い(年3回から4回の予定、勉強会も含む) ㊦…精神科病院訪問 ㊦…居住確保
*病院訪問については、状況により回数を増やす

■活動内容

月	活動概要
5月29日	第1回ピアサポート基礎研修受講者の集い 参加者) 受講者、関係者、事務局 内 容) 今年度の活動について、交流等 場所：上田合同庁舎講堂
第1回 6月12日	今年度の計画について 1. 長期入院患者等の地域移行に関する取り組み 2. 精神障がい者ピアサポートに関する取り組み 3. 居住確保に関する取り組み 場所：上田合同庁舎南棟
6月13日	精神科病院訪問①千曲荘病院 参加者) 医療法人友愛会 上田市高齢者介護課 部会員 事務局 内 容) 地域移行推進委員会との話し合い 長期入院されている地域の方との面会 意見交換 など 場所：千曲荘病院
6月23日	精神科病院訪問②メンタルサポートそよかぜ病院 参加者) 医療法人清泰会 上田市高齢者介護課 部会員 事務局 内 容) 地域の方との面会 長期入院されている地域の方の情報共有 意見交換など 場所：メンタルサポートそよかぜ病院
7月3日	精神科病院訪問についての話し合い 参加者) 医療法人友愛会4名 事務局3名 内 容) 今後の訪問についての打ち合わせ 場所：千曲荘病院

7月14日	<p>精神科病院訪問③安藤病院 参加者) 医療法人慈善会 上田市高齢者介護課 部会員 事務局 内 容) 地域の方の情報共有 意見交換など</p> <p style="text-align: right;">場所：安藤病院</p>
8月1日	<p>住宅関係者との話し合い 参加者) 長野県宅地建物取引業協会上田支部3名、事務局3名 内 容) 合同勉強会へ向けての話し合い</p> <p style="text-align: right;">場所：長野県宅地建物取引業協会上田支部本部</p>
8月8日	<p>精神科病院訪問④千曲荘病院 参加者) 医療法人友愛会 部会員 事務局 内 容) 前回面会後の状況について など</p> <p style="text-align: right;">場所：千曲荘病院</p>
8月28日	<p>住宅関係者との話し合い 参加者) 公益社団法人全日本不動産協会長野県本部上田地区役員、事務局3名 内 容) 合同勉強会に向けての話し合い</p> <p style="text-align: right;">場所：株式会社イズミダ</p>
8月28日	<p>第2回ピアサポート基礎研修受講者の集い（上小ピアサポートの会こもれび） 参加者) 受講者、関係者、事務局 内 容) 交流、これからの活動について等</p> <p style="text-align: right;">場所：601、602 会議室</p>
第2回 9月22日	<p>1. 長期入院患者等の地域移行に関する取り組み（振り返りと本会へ向けて） 2. 精神障がい者ピアサポートに関する取り組み（報告） 3. 居住確保に関する取り組み（勉強会に向けて）</p> <p style="text-align: right;">場所：合同庁舎南棟</p>
10月16日 23日	<p>ピアサポート基礎研修受講者の勉強会 参加者) ピアサポートの会こもれび 部会員 その他希望する者 内 容) WRAP について 講 師) 荻野紅葉氏 精神保健福祉士</p> <p style="text-align: right;">場所：合同庁舎6階講堂</p>
10月18日 19日	<p>ピアサポートの活動 参加者) ピアサポート1名、支援者1名、事務局1名 内 容) 上田市民生委員・児童委員協議会 ・ピアサポートについて ・ピアサポートによる体験談 勝見和幸氏 ・質疑等</p> <p style="text-align: right;">場所：丸子福祉センター会議室、長瀬市民センター大ホール</p>
12月11日	<p>住宅関係者との勉強会 参加者) 長野県宅地建物取引業協会上田支部、県および上小圏域内市町村公営住宅 担当者、部会員 など 内 容) 障害のある人の住まいの現状について 意見交換 など 講 師) 合同会社 KASUGA 春日聡氏 精神保健福祉士 相談支援専門員</p> <p style="text-align: right;">場所：合同庁舎6階講堂</p>

1月9日	精神科病院訪問⑤千曲荘病院 参加者) 医療法人友愛会 部会員 事務局 内容) 未定	場所：千曲荘病院
第3回 2月9日	今年度の振り返り	場所：未定

■参加機関

福祉事業所	相談支援事業所相談支援専門員 福祉サービス事業所職員
医療機関	精神科病院精神保健福祉士
行政機関	上小圏域内 市町村（保健）福祉関係課担当者 長野県上田保健福祉事務所福祉課担当者、健康づくり支援課担当者
当事者団体	精神障がい者家族会
その他	住まいに関連する関係者団体および上田市高齢者介護課等、検討課題により必要に応じて部会員以外の方の参加あり
部会長	長和町町民福祉課 係長
事務局	長野県上田保健福祉事務所健康づくり支援課 上小圏域基幹相談支援センター

～上小圏域障がい者自立支援協議会へ地域課題と今後に向けて～

○病院訪問事業の経過

地域生活移行専門部会では、令和元年度より上田市内にある精神科病院3カ所へ、部会員と事務局で病院訪問を始めました。

初年度は、病院関係者との顔合わせと、「長期入院者に関する院内の取り組みについて」、「医療機関が感じる課題・地域への要望等」の意見交換をいたしました。

令和2年度からは、患者さんに会う事を目的とした病院訪問を始めました。

令和3年度には、以下3点について市町村に対しアンケートを実施いたしました。

- ① 何人位精神科病院へ入院中か把握しているか。
- ② 今年度の地域移行の取り組みについて話題になっているか。
- ③ 1年以内に精神科病院に入院中の患者と面会、または会議をしているか。

令和4年度からは、入院患者さんに高齢者が多いことが判明したため、高齢担当者も病院訪問に同行していただきました。

○病院訪問から見えてきた課題について

- ① 長期入院者の高齢化、65歳以上が80%以上を占める病院がある。
- ② 行政担当者には、退院が決まらないと担当者に会ってもらえない。
「会議が決まってから呼んで欲しい」と言われた。
- ③ 退院先が見つからない。(地域トラブル、保証人がいない、重度化など)
- ④ 退院への意欲低下。長期の入院により退院意向が乏しくなり、病院が家だと思っている。

○病院から地域への要望について

- ① 地域等の情報を届けて欲しい。
- ② 患者さんと会って欲しいし知って欲しい。
- ③ ピアの方にも入ってもらいたい。
- ④ 家族との橋渡しをして欲しい。

○行政へのアンケート結果から見えてきたこと

「入院患者の人数」については、把握できている市町村、できていない市町村とありました。

ただし、把握できていると回答された市町村も、ReMHRAD（地域精神保健医療福祉社会資源データベース）で確認すると人数に誤差がありました。

「地域移行への取り組みについて話題になっているか」という点においても、話題になっている市町村と、話題になっていない市町村に分かれました。

話題になっている内容については退院の意思がある方や、入院したばかりの方、退院間近の方について話題になっているとの回答でした。

「1年以内に精神科病院に入院中の患者と面会または会議をしているか」という点では、退院予定のある方が中心となっており、いずれも病院からの声掛けで面会や、会議になっている状況です。

○これらを踏まえて、病院訪問する意味について

- ① 入院されている方を、よその知らない誰かという捉えではなく、地域の住民である意識をもつことが大切である。
- ② 行政担当者は異動があるため、忘れられてしまう入院患者もいる。
- ③ 行政担当者から病院訪問することによって、「早い時点からの関係づくり」「顔の見える関係になる」「面談することにより出会いの場となり、情報提供できる」「課題が共有できる」「お互いの役割が分かる」「関係が広がる」「訪問が当たり前」「電話・本でも相談できる」「気軽に相談できる」地域移行がすすみ、「退院してからも継続性のある関係」になる。

○上小圏域の将来あるべき姿に向かうための提案

実際に病院訪問させていただき、面談させていただいた際、行政担当者の方々に持ち帰っていただき、部署内で共有していただいています。

中には、存在を知らなかった患者さんもいて、面談や情報共有の必要性を感じていただきました。また、実際面談していただいた患者さんからは、これまで退院には消極的であった方も、面談により「退院」という言葉が増えてきたとお聞きしました。

普段、ソーシャルワーカーと1対1でのかかわりよりも、行政担当者が訪問する中で、「違う話も聞けて良かった」、という感想もソーシャルワーカーからいただきました。

また、病院からは患者さんとの面会を通して、病院として退院へ結びつかない原因や課題が見えたため、継続した訪問も希望されています。

病院訪問や面会により、病院と地域がひとつになり退院に向けて足並みをそろえて行けるきっかけともなり、積み重ねることにより、病院訪問には地域から忘れられている患者さんとの出会いともなり、次につながる意味を持つため、今後も継続して、行政担当者の方々による病院訪問と、入院患者さんとの面談が定期的実施されることを希望します。

地域生活移行専門部会では、引き続き、精神科病院からの地域移行についての協議を続けていきます。

運営委員会 中間報告

テーマ	<ol style="list-style-type: none"> 1 上小圏域障がい者自立支援協議会・本会運営及び各委員会の運営 2 第6期障害福祉計画/第2期障害児福祉計画の進捗管理と共に第7期障害福祉計画/第3期障害児福祉計画の策定 3 各委員会・専門部会からの課題検討の整理と検討 4 長野県自立支援協議会との連動 5 日中支援型グループホームの評価の実施 6 コロナ禍・災害支援含めた業務継続計画(BCP)の経過措置前年での計画作成の推進(個別避難計画の作成について検討含む) 7 長野県引きこもり支援(地域福祉課)の市町村・圏域プラットフォームの検討
上小圏域第6期障害福祉計画重点施策の該当項目	<ul style="list-style-type: none"> ○ 緊急時支援台帳整備の推進と感染症対策にも対応できる地域生活支援拠点の機能強化を図ります。 ○ 地域包括エリアごとに協議検討を積み上げ、多職種及び地域住民の連携システムを構築します。 ○ 主任相談支援専門員の配置を促進するとともに、圏域内でのOJTの体制整備を図ります。

■活動予定

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
委員会	委員会協議会	委員会	委員会	委員会	委員会	委員会協議会	委員会	委員会	委員会	委員会	委員会協議会

■活動内容

月	活動概要
第1回 4月21日	<ol style="list-style-type: none"> ① 令和5年度 自立支援協議会の組織について ② 運営委員会の役割分担並びに事業計画について ③ 拠点プロジェクト：各委員会（緊急ショート・医療的ケア・障害児者地域包括ケア） ④ 第48回 自立支援協議会本会の運営について ⑤ 日中支援型GH評価について ⑥ 重度包括支援事業評価について ⑦ 障害福祉計画の策定について <p style="text-align: right;">場所：上田市ふれあい福祉センター</p>
第2回 5月18日	<p>第48回 上小圏域障がい者自立支援協議会 本会内容の検討 第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画の進捗管理と推進検討</p> <p style="text-align: right;">場所：上田市ふれあい福祉センター</p>
5月29日	<p>第48回 上小圏域障がい者自立支援協議会 本会</p> <p style="text-align: right;">場所：丸子ふれあいセンター</p>

第3回 6月23日	第48回 上小圏域障がい者自立支援協議会 本会の振り返り 第7期障害福祉計画/第3期障害児福祉計画の検討（作業部会） 各委員会・専門部会からの課題確認	場所：上田市ふれあい福祉センター
第4回 7月	長野県障がい者プラン説明会開催を受けて延期	場所：上田市ふれあい福祉センター
第4回 8月3日	第7期障害福祉計画/第3期障害児福祉計画の検討（作業部会） 日中支援型グループホームの現地評価について 避難行動要支援者の避難取組研修について	場所：上田市ふれあい福祉センター
第5回 9月19日	第7期障害福祉計画/第3期障害児福祉計画の検討（作業部会） 第49回 本会運営内容の検討（各委員会・専門部会活動報告） 日中支援型グループホームの現地評価報告	場所：上田市ふれあい福祉センター
第6回 10月4日	第49回 本会の運営について 各委員会・専門部会からの課題確認	場所：上田市ふれあい福祉センター
10月30日	第49回 上小圏域障がい者自立支援協議会 本会	場所：上田合同庁舎6階 講堂
第7回 11月8日	第7期障害福祉計画/第3期障害児福祉計画の検討（中間報告内容の確認） 各委員会・専門部会からの課題確認	場所：上田市ふれあい福祉センター
第8回 12月20日	第7期障害福祉計画/第3期障害児福祉計画について（圏域版計画の素案確認） 長野県への中間報告内容について/重点施策等の最終報告に向けて 第49回本会の振り返り	場所：上田市ふれあい福祉センター
第9回 1月24日	（予備日）第7期障害福祉計画/第3期障害児福祉計画について（圏域版最終確認）	
第10回 2月16日	第50回 本会の運営について 福祉計画最終版の確定（案）と推進方法の検討 令和5年度 運営委員会の振り返りと次年度に向けて	場所：上田市ふれあい福祉センター
3月	第50回 上小圏域障がい者自立支援協議会 本会	場所：調整中

■参加機関

行政機関	上田市障がい者支援課	福祉係長 2名	※福祉計画策定担当者1名
	上田市丸子市民サービス課	福祉係長	
	上田市真田市民サービス課	福祉係長	
	東御市福祉課	福祉係長	※福祉計画策定担当者1名
	東御市こどもサポート課	係長（担当者）	
	長和町町民福祉課	福祉係長	
	青木村住民福祉課	福祉係長	
委員長	長野県上田保健福祉事務所 福祉係長		
事務局	上小圏域基幹相談支援センター		

令和5年度

緊急ショートステイ運営委員会 中間報告

テーマ	1 緊急ショートステイ運営委員会の開催による事業評価と検討及び本会実績報告 2 障害児相談支援体制の充実（障がい児相談事業の基盤整備） 3 上小地域施設連絡協議会を通じて、地域生活支援拠点への5つの機能の登録の推進
上小圏域第6期障害福祉計画重点施策の該当項目	○ 緊急時支援台帳整備の推進と感染症対策にも対応できる地域生活支援拠点の機能強化を図ります。 ○ 主任相談支援専門員の配置を促進するとともに、圏域内でのOJTの体制整備を図ります。

■活動予定

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議	委員会				委員会					委員会	

■活動内容 拠点実績中間報告（別紙）

月	活動概要
事務局会議 4月4日	年度計画案の作成 場所：上田市役所 障がい者支援課
第1回 5月25日	1. 令和5年度 緊急ショートステイ運営委員会事業計画（案）の検討 2. 令和4年度 緊急ショートステイ運営事業実績の集約と課題検討 3. 地域生活支援拠点整備に関する登録推進について 場所：上田市役所2階202.203会議室
第2回	地域生活支援拠点について（制度改正の概要）情報交換会 福祉計画の内容検討を受けての実施のため、年度末会議へ変更
第3回 9月	令和5年度地域生活支援拠点（緊急ショートステイ運営委員会）の上半期報告集約 場所：情報収集と集約
第4回 2月	1. 令和5年度地域生活支援拠点（緊急ショートステイ運営委員会）の中間報告 2. 令和6年度 次年度契約に向けて 3. 緊急ショートステイ運営事業に関する課題検討と協議会本会報告の確認 場所：上田市役所（会議室 予定）

■参加機関

福祉事業所	拠点委託法人の代表者（理事長・施設長・事業所責任者など） 指定一般相談支援事業所の管理者・相談支援専門員 自立生活援助事業所管理者・サービス管理責任者 地域生活支援拠点登録指定特定相談支援事業所の管理者・相談支援専門員 （機能強化型Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ事業所） 地域生活支援拠点・契約法人の事務長または担当者
行政機関	東御市障害福祉課係長、長和町町民福祉課係長、 青木村住民福祉課係長、長野県上田保健福祉事務所福祉課
委員長	上田市障がい者支援課 係長
事務局	上小圏域基幹相談支援センター

令和5年度

上小圏域地域生活支援拠点に係る緊急ショートステイ事業（スケジュール）

輪番月	輪 番 法 人	身体・医ケア対応法人	備考
4月	かりがね福祉会	上田しいのみ会	年間契約の締結 前年度評価・委員会
5月	りんどう信濃会	上田しいのみ会	協議会本会報告
6月	樺ノ木福祉会	上田しいのみ会	
7月	上田明照会	上田しいのみ会	
8月	りんどうの会	上田しいのみ会	
9月	かりがね福祉会	上田しいのみ会	上半期報告集約・委員会
10月	りんどう信濃会	上田しいのみ会	協議会本会報告
11月	樺ノ木福祉会	上田しいのみ会	
12月	上田明照会	上田しいのみ会	
1月	りんどうの会	上田しいのみ会	
2月	かりがね福祉会	上田しいのみ会	年間中間集約
3月	りんどう信濃会	上田しいのみ会	協議会本会報告

令和5年度4～9月 上小圏地域生活支援拠点（緊急ショートステイ）振り返り

質問事項	輪番月に限らず、利用者及びその家族等の緊急により、短期入所を受け入れたケース数	左記で、ケースを受け入れた緊急内容	虐待案件での緊急保護として、短期入所を受け入れたケース数	体験利用として、短期入所で受け入れたケース数	左記で、体験利用として受け入れた内容	貴法人の相談支援専門員による、緊急受入調整により、短期入所利用を受け入れたケース数
輪番法人						
ともいきライフ住吉	2 上記のうち輪番月(2)	・自宅では見る事が出来ず、緊急ショートとして利用された	0	3	・短期入所の宿泊体験 ・入所を控えた方の宿泊体験	0
第三上田ひもろ木園	3 上記のうち輪番月(1)	・ご家族の急用 ・ご両親の入院	0	3	・母親の高齢により入所を想定し、週1回定期的受け入れ ・定期的に利用する事を想定して体験 ・将来入所を想定して体験	2
ライフステージ かりがね	9 上記のうち輪番月(1)	・ご家族の負担軽減(家族の通院や年齢的な事 ご病気) ・ケガ等で退院後、グループホームでの生活が困難なため、一時的な受け入れ	0	0		4
しいのみ療護園 上田しいのみ園	0 上記のうち輪番月(0)		0	0		0
山の子学園共同村	2 上記のうち輪番月(2)	・車椅子使用者で身辺介助が必要(母の手術入院で自宅にいられない) ・家族の入院に伴い、母が夜間付き添いになる事から、自宅で共に生活している娘を緊急ショート	0	0	・車椅子使用者で身辺介助が必要(母の手術入院で自宅にいられない)	0
上田悠生寮	1 上記のうち輪番月(1)		0	3	・将来入所を想定して体験	0
	17		0	9		6

事業所から

・上記には記載しておりませんが、9月に上小圏域外（北信圏域）の方で、家族の緊急時に利用を受け入れたケースが1件ありました。（ともいきライフ住吉）

事務局から

・市コロナ対策室と連携し、希望のあった施設へ寄贈いただいた消毒用アルコール約3.6トンを配付致しました。

令和5年度

障がい児者地域包括ケアシステム検討委員会 中間報告

テーマ	1 市町村包括エリア毎の連携強化に向け、全体会の開催（ミニ学習会含む） 2 包括支援センター毎の障がい児者の相談支援・市町村担当者との個別ケース会議開催 3 地域住民との連携するための取り組みの模索 4 65歳移行期障がい者の説明の推進（60歳～65歳以降リストの作成） 5 居宅介護事業所の実態調査やケアマネジャーとの連携の体制整備の検討
上小圏域第6期障害福祉計画重点施策の該当項目	○地域包括エリアごとに協議検討を積み上げ、多職種及び地域住民の連携システムを構築します。

■活動予定（運営委員会での活動状況の確認会議）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議	会議	会議			会議	会議	会議		会議	会議	

■活動内容 活動報告（別紙）

月	活動概要
事務局会議 4月4日	圏域事業計画案の検討 場所：上田市役所
上田市 5月23日	上田市第1回障がい児者地域包括ケアシステム検討委員会（全体会議） 場所：上田市役所
連絡会 連携会議	東御市障がい児者地域包括ケアシステム検討委員会（全体会議） 1. 民間介護・福祉事業所連絡会【定例会予定 5月 8月 12月】【研修会 11月 2月】 2. 多職種連携会議（意思・看護師・ケアマネ・リハ専門職・薬剤師・介護職） 【定例会議予定 6月 9月 11月 1月】 ※協議会事務局参加 10月19日開催 場所：東御市役所
毎月開催	長和町障がい児者地域包括ケアシステム検討委員会（全体会議） 毎月開催【第一月曜日 9:30～】※協議会事務局参加 5月 9月 2月 場所：長和町役場
上田市 10月24日	上田市第2回障がい児者地域包括ケアシステム検討委員会（全体会議） 場所：上田市役所
青木村 11月10日	青木村障がい児者地域包括ケアシステム検討委員会（全体会議） 場所：青木村役場
上田市 2月	上田市第3回障がい児者地域包括ケアシステム検討委員会（全体会議） 場所：上田市役所
随時開催	上田市10包括毎の地域包括ケアエリアでの地域ケア会議 ※別紙 場所：地域包括ケアエリア会場

■精神障害者にも対応した包括ケアシステムについての意見交換会（事務局 千曲荘病院）

月	活動概要
5月26日	第1回 各機関の現状や取り組み状況の確認 (大塚製薬からの情報提供)
7月6日	第2回 上田市【精神障害者にも対応した包括ケアシステム】他機関連携に向けた協議の場の設置に向けた検討並びに今後の検討に向けた方向性について
10月5日	第3回 上田市【精神障害者にも対応した包括ケアシステム】他機関連携に向けた協議の場の設置に向けた各機関の取り組み・意見交換 (上田市地域福祉計画の策定の状況報告など)
3月7日 (予定)	第4回
行政機関	千曲荘病院（院長・PSW・地域活動支援センター） 長野県上田保健福祉事務所 上田市障がい者支援課 上田市福祉課 上田市高齢者介護課 上田市健康推進課 (上田市子育て子育て支援課 予定) 上田市社会福祉協議会 上小やまびこ会（精神障害者家族会） 上小圏域基幹相談支援センター 大塚製薬（オブザーバー）

■参加機関

福祉事業所	相談支援専門員
地域包括支援センター	主任介護支援専門員または社会福祉士
居宅介護事業所	管理者または介護支援専門員
行政機関	長野県上田保健福祉事務所福祉課 市町村障害福祉係長及び推進担当者 市町村健康推進課保健師
社会福祉協議会	事業計画やスケジュールに応じて適時参加依頼
児童分野	事業計画やスケジュールに応じて適時参加依頼
委員長	各市町村福祉係長
事務局	上小圏域基幹相談支援センター

令和5年度 上小圏域障がい児者地域包括ケアシステム（地域連携会議・個別支援会議等）記録簿

日時・場所・時間	実施目的（打合せ・地域ケア会議・個別支援会議等）	参加者（参加機関）	実施内容記録
上田市包括全体会 R5.5.22（火） 上田市役所 13：30～15：15	第1回上田市 地域包括支援センター 合同会議	上田市10包括支援センター 上田市高齢者介護課 上田市障がい者支援課 上小圏域基幹相談支援センター	<ul style="list-style-type: none"> 介護保険移行リリースレット 障がい福祉サービスの流れ 令和4年度事業報告 令和5年度検討委員会事業計画（案）について 障がいと介護の連携会議 （引きこもり相談支援案件の情報共有 グループワーク）
	第2回上田市 地域包括支援センター 合同会議		
	第3回上田市 包括支援センター 合同会議		
主任介護支援専門員勉強 R5.6.30（金） 西部地域包括 支援センター 14：00～16：00	10 地域包括支援センター主任介 護支援専門員勉強会	上田市10包括支援センター 基幹相談支援センター	<ul style="list-style-type: none"> 基幹相談支援センターについて 障害福祉サービスの流れ 実際のかかわり 意見交換等 福祉サービスから介護保険移行の流れ 福祉サービスから介護保険移行まで事例検討 介護保険と福祉サービス併用のケース事例検討 意見交換等
	10 地域包括支援センター主任介 護支援専門員勉強会		
中央包括 R5.7.27（木） 中央地域包括 支援センター 13：30～15：00	地域ケア会議	中央地域包括支援センター 高齢者介護課 障がい者支援課 基幹相談支援センター	<ul style="list-style-type: none"> リストの共有 地域の課題についての検討 今後の連携についての意見、要望等
西部包括 R5.6.12（水） 西部地域包括 支援センター 13：30～15：00	リストの提供と情報共有	西部地域包括支援センター 高齢者介護課 障がい者支援課 基幹相談支援センター	<ul style="list-style-type: none"> 顔合わせ リストの共有 気になる宅の情報共有 合同勉強会に向けて

	<p>R5.9.26(火) 西部地域包括 支援センター 10:00～11:30</p>	<p>・西部地域包括支援センター ・高齢者介護課 ・障がい者支援課 ・福祉協議会 ・福祉用具担当者 ・薬剤師 ・訪問リハビリ ・訪問看護 ・基幹相談支援センター</p>	<p>・西部地域包括支援センター ・高齢者介護課 ・障がい者支援課 ・社会福祉協議会 ・福祉用具担当者 ・薬剤師 ・訪問リハビリ ・訪問看護 ・基幹相談支援センター</p>	<p>・地域ケア会議について ・事例検討</p>
<p>神川包括</p>	<p>R5.6.21(水) 地域ケア会議 神川公民館 13:30～15:15</p>	<p>・地域ケア会議</p>	<p>・自治会長 ・民生児童委員 ・大屋交番(所長) ・保佐人 ・居宅介護事業所 ・高齢者介護課 ・障がい者支援課 ・神川地域包括支援センター ・基幹相談支援センター</p>	<p>・ご本人の経過と現状(各支援者より) ・地域での支援体制 ・今後の支援のあり方と課題 ・緊急時の連絡場所の確認</p>
	<p>R5.7.19(水) 神川地域包括 支援センター</p>	<p>・打合せ</p>	<p>・神川地域包括支援センター ・上田市障がい者支援課 ・基幹相談支援センター</p>	<p>・60歳以上のリストの確認 ・リストの中で対応が必要なもの事例についての今後の対応について</p>
<p>神科包括</p>	<p>R5.5.19(金) 丸子ふれあい ステーション3階 14:00～15:30</p>	<p>・主任ケアマネ勉強会打ち合わせ</p>	<p>・神科地域包括支援センター ・川西地域包括支援センター ・塩田地域包括支援センター ・丸子地域包括支援センター ・基幹相談支援センター</p>	<p>・10地域包括支援センター主任介護支援専門員勉強、勉強班打ち合わせ</p>
	<p>R5.6.22(木) 城下地域包括 支援センター 14:00～15:30</p>	<p>・リストの提供と情報共有</p>	<p>・城下地域包括支援センター ・上田市高齢者介護課 ・上田市障がい者支援課 ・基幹相談支援センター</p>	<p>・顔合わせ ・介護保険移行対象者リストの共有(59～64歳) ・リストに無いう方、気になるお宅の共有 ・連携や相談の方法、課題について意見交換 ・次回会議について</p>
<p>城下包括</p>	<p>R5.6.29(木) ご自宅 13:30～14:00</p>	<p>・自宅訪問</p>	<p>・城下地域包括支援センター ・上田市障がい者支援課 ・基幹相談支援センター</p>	<p>・自宅訪問による状況確認</p>
	<p>R5.7.11(火) 上田市役所 10:00～11:30</p>	<p>・関係者会議</p>	<p>・城下地域包括支援センター ・精神科病院 ・高齢者介護課 ・障がい者支援課 ・基幹相談支援センター</p>	<p>・情報共有 ・今後の支援について</p>
	<p>R5.8.31(木) 城下包括支援</p>	<p>・情報共有会議 (親：介護、子：障害)</p>	<p>・城下包括支援センター ・デイサービスセンター</p>	<p>・情報共有</p>

センター 13:30～14:30			<ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業所 ・ケアマネ ・上田市高齢者介護課 ・基幹相談支援センター 		
R5.5.19(金) 丸子ふれあい ステーション3階 14:00～15:30		・主任ケアマネ勉強会打ち合わせ	<ul style="list-style-type: none"> ・神科地域包括支援センター ・川西地域包括支援センター ・塩田地域包括支援センター ・丸子地域包括支援センター ・基幹相談支援センター 		<ul style="list-style-type: none"> ・10 地域包括支援センター主任介護支援専門員勉強会 勉強班打ち合わせ
R5.6.22(木) 川西地域包括 支援センター 9:30～11:00			<ul style="list-style-type: none"> ・川西地域包括支援センター ・上田しいのみ園 ・上田市障がい者支援課 ・上田市高齢者介護課 ・基幹相談支援センター ・長野大学：太田貞司教授 		<ul style="list-style-type: none"> ・9月のケアマネ、相談支援専門員研修会（地域包括ケアシステムについて：仮）の打ち合わせ。 ・その後、長野大学に移動して、講義内容などの打ち合わせ。 ・研修会の具体的な内容の確認と役割分担。 ・研修内容の最終確認、他
R5.7.27(木) 長野大学 13:00～16:00		・研修会打合せ			
R5.8.31(木) 長野大学 13:00～16:00					
R5.5.18(木) 塩田地域自治 センター 14:00～15:30		・個別支援会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人 ・塩田地域包括支援センター ・高齢者介護課 ・基幹相談支援センター 		<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有等
R5.5.19(金) 丸子ふれあい ステーション3階 14:00～15:30		・主任ケアマネ勉強会打ち合わせ	<ul style="list-style-type: none"> ・主任ケアマネ勉強会打ち合わせ 		<ul style="list-style-type: none"> ・10 地域包括支援センター主任介護支援専門員勉強会 勉強班打ち合わせ
R5,6.19(月) 塩田地域包括 支援センター 14:00～15:00		・関係者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・塩田地域包括支援センター ・高齢者介護課 ・精神科病院 ・基幹相談支援センター 		<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有と今後の支援について
R5.6.27(火) 塩田地域包括 支援センター 14:00～15:00		・打合せ	<ul style="list-style-type: none"> ・塩田地域包括支援センター ・上田市障がい者支援課 ・基幹相談支援センター 		<ul style="list-style-type: none"> ・60歳以上のリストの確認
R5.7.13(木) 塩田地域自治 センター		・個別支援会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人 ・塩田地域包括支援センター ・高齢者介護課 ・基幹相談支援センター 		<ul style="list-style-type: none"> ・状況確認等

川西包括

塩田包括

	14:00～15:00					
真田包括	R5.8.17 (木) 真田地域自治センター 13:30～14:30	・ 包括ケアシステム合同会議	・ 真田地域包括支援センター ・ 真田地域市民サービス課 ・ 基幹相談支援センター	・ 60歳～65歳のリスト共有 ・ 地域課題の共有 ・ 今後の合同会議の持ち方と内容の検討		
	R5.5.19 (金) 丸子ふれあいステーション3階 14:00～15:30	・ 主任ケアマネ勉強会打ち合わせ	・ 神科地域包括支援センター ・ 川西地域包括支援センター ・ 塩田地域包括支援センター ・ 丸子地域包括支援センター ・ 基幹相談支援センター	・ 10 地域包括支援センター主任介護支援専門員勉強会 勉強班打ち合わせ		
丸子包括	R5.6.21(水) オンライン 14:30～15:30	個別支援会議 (両親：介護保険) (子：障がい)	【両親】 ・ 丸子地域包括支援センター ・ 訪問看護ステーション ・ 丸子地域自治センター (高齢者担当係長) 【子】 ・ 医療機関 (通院・リハ) ・ 丸子地域自治センター (障がい担当) ・ 基幹相談支援センター	・ 家族情報の共有と支援状況の確認		
	R5.6.28(水) 丸子自治センター 13:30～15:00	リストの提供と情報共有	・ 丸子地域包括支援センター ・ 武石地域包括支援センター ・ 丸子地域自治センター (障害担当係長) (高齢者担当係長) ・ 武石地域自治センター (障害者担当) (高齢者担当) ・ 基幹相談支援センター	・ 顔合わせ ・ 介護保険移行対象者リストの共有 ・ リストに無いい方、気になるお宅の共有 ・ 連携や相談の方法、課題について意見交換 ・ 次回会議 (勉強会) について		
	R5.6.12(月) 千曲荘病院 15:00～16:30		娘さん ・ 武石地域自治センター ・ 相談支援専門員 ・ 基幹相談支援センター	・ ご本人の入院中の様子 ・ 退院に向けて		
武石包括	R5.6.28(水) 丸子自治センター 13:30～15:00	リストの提供と情報共有	・ 丸子地域包括支援センター ・ 武石地域包括支援センター ・ 丸子地域自治センター (障害担当係長) (高齢者担当係長) ・ 武石地域自治センター (障害者担当) (高齢者担当) ・ 基幹相談支援センター	・ 顔合わせ ・ 介護保険移行対象者リストの共有 ・ リストに無いい方、気になるお宅の共有 ・ 連携や相談の方法、課題について意見交換 ・ 次回会議 (勉強会) について		

東御市	年間計画に沿って 東御市総合福祉センター	東御市事業所連絡会		
	R5.10.19 (木) 東御市総合福祉センター 19:00~20:30	東御市多職種連携会議	東御市福祉課 東御市高齢者介護課 東御市子どもサポート課 東御市保育課 東御市学校教育課 基幹相談支援センター	
長和町	R5.5.1 (月) 長和町庁舎 9:30~10:30	長和町障がい福祉ネットワーク会議	長和町市民福祉課 (障がい福祉・高齢介護) 保健師 山の子学園共同村 生活介護事業所(和いわい) 相談(とらいあんぐる) 放デイ(わくわく) 依田窪福祉会(相談等) 基幹相談支援センター	ケース進行状況の確認と検討
	R5.9.4(月) 長和町庁舎 9:30~10:30	長和町障がい福祉ネットワーク会議	同上	ケース進行状況の確認と検討
青木村	R5年11月10日(金) 青木村庁舎 10:00~12:00 (予定)	青木村包括支援システム会議		

令和5年度に向けて（上田市10包括支援センターとの事前打ち合わせでの、今後に向けた課題・意見集約）

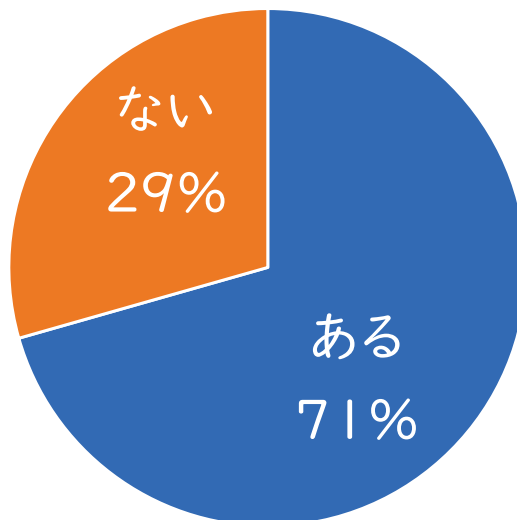
- ・ 定例の介護保険移行者リストの確認と事前打ち合わせは、全ての包括支援センターで実施。
- ・ 顔の見える関係作りから、各包括支援センター内において、多職種連携による個別支援会議の開催が推進された。(実績:個別支援会議の開催 13回)
- ・ 包括支援センター同士の間での連携により、研修会(事例報告・グループ討議)などの学習会の展開があった。
- ・ 上田市においては、10包括エリアがあることから全体会として、年3回の対面での会議とグループによる意見交換の機会を実施することが出来た。
- ・ 介護保険移行者のWケアマネ(要介護認定の障害者)については、居宅介護事業所のケアマネジャーとの連携が必要であり、コロナ禍の明けの次年度は、ケアマネジャー連絡協議会との連携の在り方の検討や合同研修会がコロナ禍で延期となって来たことを踏まえ、開催の企画を検討していく。
- ・ 障害分野においては、居宅介護(家事支援)のサービス提供が、人材不足から調整が難しい地域が開始している状況があるため、次年度は事業者実態を把握するアンケート調査を実施し、圏域状況を把握することで、第7期障害福祉計画へ反映したい。

令和5年度 居宅介護支援事業所アンケート 集計報告

調査依頼数	回答数	回収率
54	37	68.52%

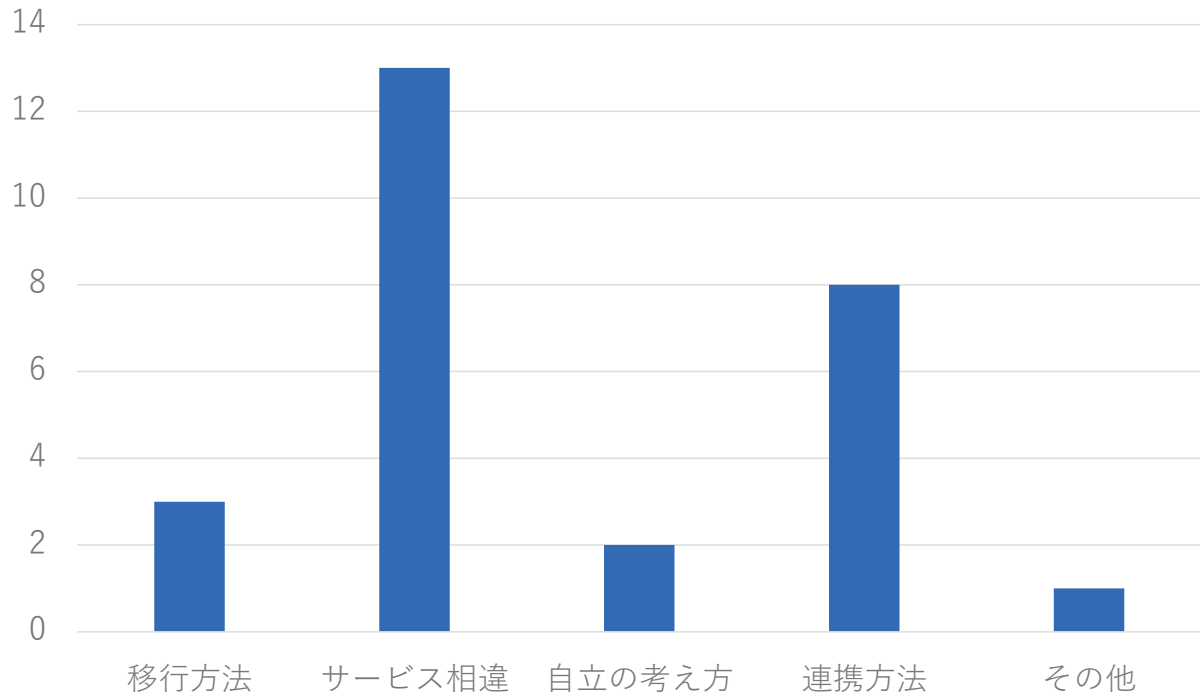
1. 介護保険サービスと障害福祉サービス併用支援経験

ある		ない		合計
24	71%	10	29%	34



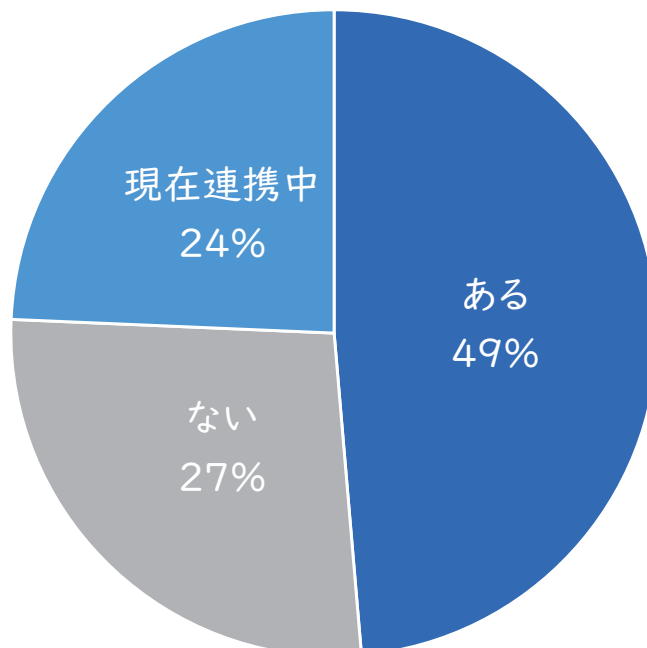
2. 併用サービス利用の課題

移行方法	サービス相違	自立の考え方	連携方法	その他	合計
3	13	2	8	1	27



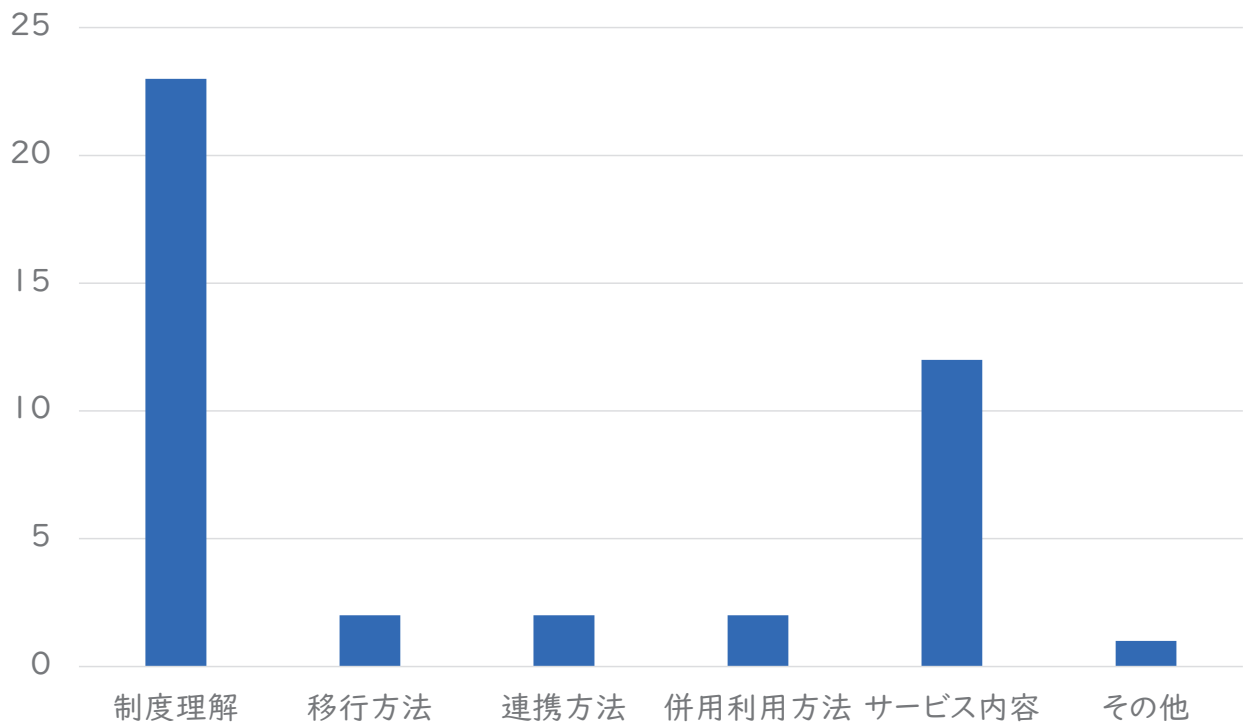
3. 相談支援専門員との連携経験

ある	ない	現在連携中	合計
18	10	9	37



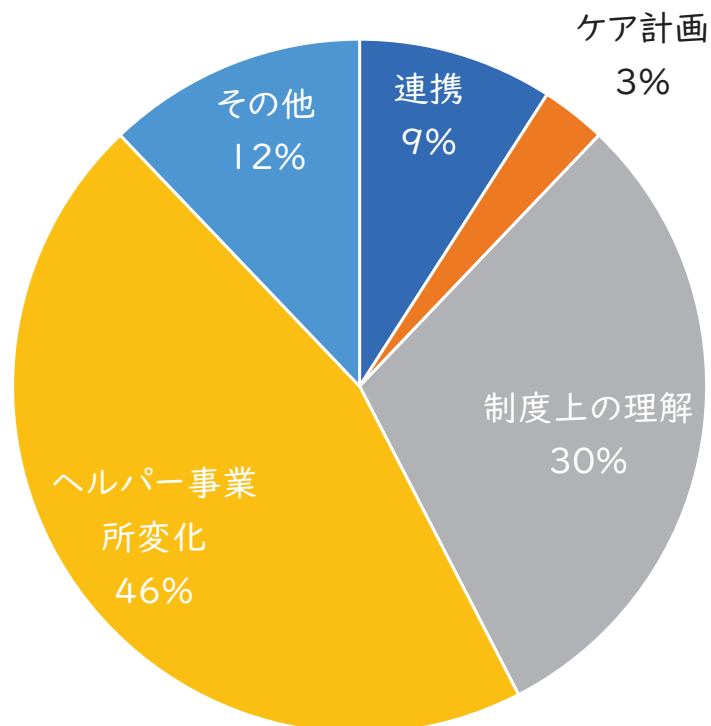
4. 障害福祉サービス（制度）の分からない事

制度理解	移行方法	連携方法	併用利用方法	サービス内容	その他	合計
23	2	2	2	12	1	42



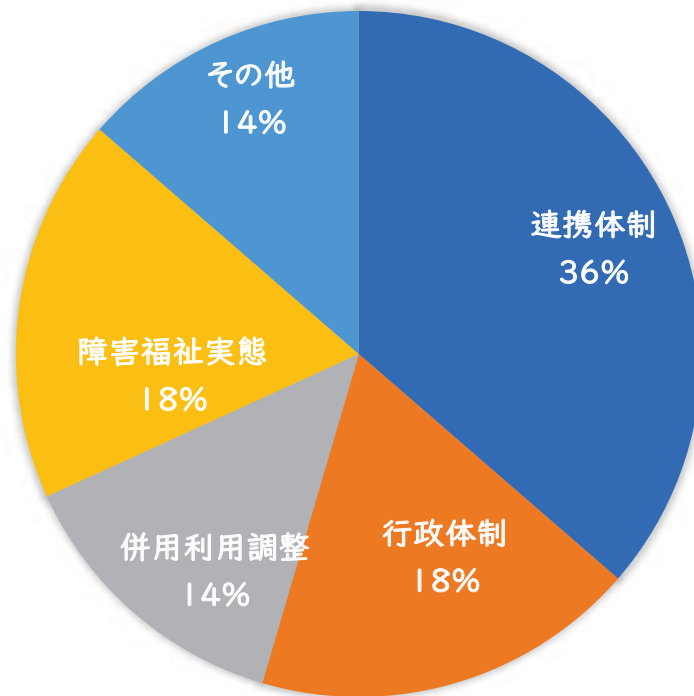
5. 居宅介護サービス基盤の変化

連携	ケア計画	制度上の理解	ヘルパー事業所変化	その他
3	1	10	15	4



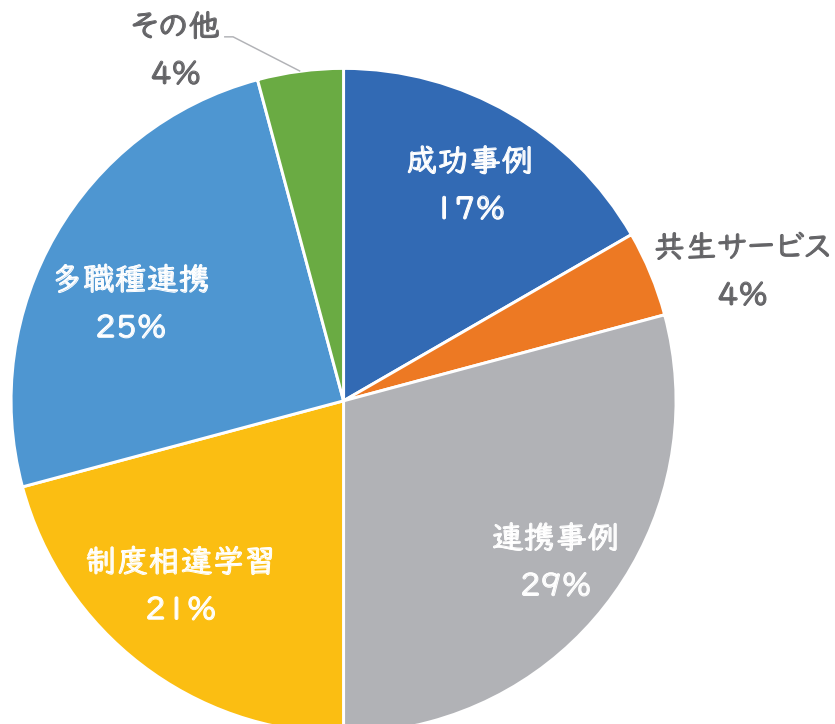
6. 重層相談体制（障害分野との連携課題）

連携体制	行政体制	併用利用調整	障害福祉実態	その他	合計
8	4	3	4	3	22



7. 障害・高齢と一緒に学ぶ機会・テーマ

成功事例	共生サービス	連携事例	制度相違学習	多職種連携	その他	合計
4	1	7	5	6	1	24



8. 考察

介護保険サービスと障害福祉サービスの併用利用の支援を経験された方は、全体の7割を上回った。

介護保険サービスと障害福祉サービスの併用利用における課題では、同等サービスにおいても目的や時間など、サービス内容の相違による課題が約5割あり、連携体制に関する課題が約3割を占めた。

相談支援専門員との連携経験がある方は、過去現在と合わせると、7割以上の方が連携をしている状況であった。

障害福祉サービスについて分からない点は、障害福祉制度全般についてが5割強、障害福祉サービス内容や提供先などの詳細についてが3割、合わせると8割を越すことから障害福祉サービスに関する情報や内容が周知されていない結果となった。

ヘルパーによる家事支援等のサービス基盤の圏域状況は、人材不足からサービス提供に影響が出ている結果となった。一方、障害福祉サービスに参入されていない事業所も多くあり、障害福祉制度の周知に関する回答からも、障害福祉サービスによるヘルパー利用の課題が顕著となった。

重層的相談支援体制整備としての、介護保険と障害福祉の連携（ケアマネ・包括と相談支援専門員の連携）については、連携体制や連携方法についての課題が多くみられ、実践の中での解決を図る項目が多く見られた。

一方、両制度利用における行政との連携や、今後繋がれて来るであろう障害福祉の周知が無いが故の課題もそれぞれ2割ほどあり、連携体制に関する検討が必要である裏付けとなった。

今後の多職種連携（重層的相談支援体制）に向けての学習の機会や、合同研修に関するテーマでは、事例を教材とした研修が5割を超えており、中でも好事例などの実践教材での学習を求める声が多く上がった。

一方、障害福祉制度の基礎的な制度理解と、連携するための研修テーマがそれぞれ2割を越えて要望として上がっており、制度理解の基礎と実践での連携をテーマとした事例を教材に、知識・技術を深めることが求められている。

令和5年度

医療的ケア児等支援連携推進委員会 中間報告

テーマ	1 医療的ケア児者の避難行動要支援者名簿更新（10月） 2 医療的ケア児等支援者スキルアップ研修(仮称)への協力 3 医療的ケア児等総合支援事業への医療職の人材育成と支援体制の整備 4 上小圏域第7期障害福祉計画に向けて医療的ケア児者の課題整理 5 発達支援とインクルーシブ支援場所の実践状況や情報共有 ※医療的ケア児者の災害時個別避難計画作成に向けた実践
上小圏域第6期障害福祉計画重点施策の該当項目	○ 医療的ケア児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所の確保を図ります。

■活動予定

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
会議		委員会			委員会		研修			委員会	

■活動内容 名簿登録資料（別紙）

月	活動概要
事務局会議 4月20日	令和5年度のテーマ確認と委員会運営方法について 場所：上田市役所
第1回 6月27日	1. 本年度事業計画の説明（全体会議） 2. 令和4年度 訪問看護ステーションアンケート調査（課題）の整理と検討 3. 第3期障害児福祉計画（第7期障害福祉計画含む）の検討 場所：丸子ふれあいセンター
第2回 9月13日	（前半）令和6年度の医療的ケア児等総合支援事業の状況と令和6年度の事業に向けて （後半） 1. 医療的ケア児者の避難行動要支援者名簿更新について（8月集計） 2. ごきげんスペース 令和6年度予定について 医療的ケア児等総合支援事業研修について 3. 上小圏域における医療的ケア児者の支援課題の共有 4. 第49回 圏域協議会 本会への委員会中間報告のまとめ 場所：丸子ふれあいセンター
第3回 11月5日 予定	医療的ケア児等支援者スキルアップ研修(仮称)の実施 笑顔で築く信頼関係 ～ユーモアコミュニケーションの体験～ 講師：塚原 成幸氏 場所：ひとまちげんき・健康プラザうえだ
第4回 2月14日	第50回 圏域協議会 本会への委員会年度報告 場所：未定
臨時	臨時コア委員会 必要に応じた行政・事務局・コアメンバーによる検討 場所：未定

■参加機関

医療機関	病院(医師・MSW・OT・PT・ST等) 訪問看護ステーション
福祉事業所	医療的ケア児者への通所・短期入所事業所 訪問入浴サービス事業所 居宅介護支援事業所 相談支援事業所(重症心身障がい児者担当者)
行政機関	長野県上田保健福祉事務所福祉課 長野県上田保健福祉事務所健康づくり支援課 市町村障害福祉児童担当者
行政機関 (保健師)	市町村健康推進課保健師
委員長	上田市障がい者支援課
事務局	上小圏域基幹相談支援センター 医療的ケア児等コーディネーター

別表1

R5.8.31 現在

令和5年度 上小圏域 医療的ケア児数 一覧表

市町村	実数 (~18歳未満)	経管 栄養	吸引 (気管内・ 口腔内)	気管 切開	在宅 酸素	人工 呼吸器	導尿	インスリン 注射	IVH	人工 肛門	その他
上田市	34	19	14	8	2	8	3	0	0	1	9
東御市	6	4	3	2	1	1	1	1	0	0	1
青木村	2	1	2	1	0	1	0	0	0	0	0
長和町	2	2	2	1	0	1	0	0	0	0	0
合計	44	26	21	12	3	11	4	1	0	1	10

(単位：人)

権利擁護委員会(虐待・権利)中間報告

テーマ	1 「障がい者虐待の防止、障がい者の養護者に対する支援に関する法律（障がい者虐待防止法）」圏域内研修の企画・運営 2 上小圏域内虐待案件の検証の企画 3 事業所内虐待防止研修の推進
上小圏域第6期障害福祉計画重点施策の該当項目	○地域包括エリアごとに協議検討を積み上げ、多職種及び地域住民の連携システムを構築します。

■活動予定

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	委員会	研修			委員会				委員会	委員会	

■活動内容

月	活動概要
第1回 5月18日	年間計画の確認 1. 圏域内障がい者虐待防止センター及び基幹相談支援センター虐待防止・権利擁護研修の企画 2. 圏域内虐待案件の検証について日程確認 3. 事業所内虐待防止研修の推進について 場所：上田市ふれあい福祉センター
研修 6月15日 21日	圏域内障がい者虐待防止センター及び基幹相談支援センター虐待防止・権利擁護研修 【参加者】市町村虐待防止センター職員、上田保健福祉事務所福祉課担当職員、上小圏域成年後見センター担当職員、就業・生活支援センター職員、基幹相談支援センター職員 【時間】18：30～20：30 【講義】※動画配信により事前視聴 障がい者虐待防止法の概要、面接技法やアセスメントについて 【演習】事例を通してグループワーク コア会議（事実確認を行うための協議）～事実確認調査～終結に向けて 【参加人数】1日目：22人、2日目：25人（委員含む） 場所：上田市ふれあい福祉センター 2F 大会議室
第2回 9月19日	1. 圏域内 障がい者虐待防止センター及び基幹相談支援センター虐待防止・権利擁護研の振り返りと次年度の開催方法についての意見交換 2. 圏域内虐待案件の検証実施方法についての確認 ⇒県自立支援協議会の権利擁護部会事務局担当者にアドバイザーとしての参加を依頼していく予定。 場所：上田市ふれあい福祉センター 2F 市民ホール

1月	上小圏域内虐待案件の検証	場所：上田市ふれあい福祉センター（予定）
2月	1. R5年度権利擁護委員会振り返り 2. 次年度に向けての意見交換	場所：上田市ふれあい福祉センター（予定）

■参加機関

行政機関	<p>上田市障がい者虐待防止センター 本庁・真田・丸子・武石 （上田市真田市民サービス課 係長） （上田市障がい者支援課 係長） （上田市丸子市民サービス課 係長） （上田市武石市民サービス課 係長）</p> <p>東御市障がい者虐待防止センター（東御市福祉課 福祉係長） 長和町障がい者虐待防止センター（長和町町民福祉課 福祉係長） 青木村障害者虐待防止センター（青木村住民福祉課 福祉係長） 長野県上田保健福祉事務所福祉課 福祉係長 上小圏域成年後見センター</p>
部会長	真田地域自治センター 市民サービス課 係長
事務局	上小圏域基幹相談支援センター

令和5年度

権利擁護委員会(差別解消) 中間報告

テーマ	誰もが生活しやすい地域(共生社会)を実現するための啓発活動の推進を図る。 ① モッシュュ!企画・運営 ② 関係機関・団体とのイベント企画・運営
上小圏域第6期障害福祉計画重点施策の該当項目	○ 地域包括エリアごとに協議検討を積み上げ、多職種及び地域住民の連携システムを構築します。

■活動予定

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	委員会	委員会		委員会						委員会	

■活動内容

月	活動概要
5月18日	令和5年度 活動計画 1. 市町村主宰のイベント情報の共有 2. モッシュュ!イベントについて 場所：支援センター2F 市民ホール
6月21日 22日	丸子地域民生委員児童委員協議会 学習会 『障がい者の権利擁護～差別解消法について～』 場所：丸子保健センター・長瀬公民館
9月28日	東御市児童民生委員協議会 学習会 『発達障がいについて～地域で支える…を考える～』 場所：東御市福祉センター
10月13日	日置電機(株) 社員向け福祉教育(上田市社会福祉協議会との共催) 場所：日置電機(株)
11月	JR 東日本 社員向け福祉教育(上田市社会福祉協議会との共催) 場所：未定
2月	まとめ 1. 令和5年度の振り返り 2. 令和6年度について 場所：支援センター2F 市民ホール
随時	市町村や他機関からの障がい理解周知等のイベント共催依頼への協力

■参加機関

福祉関係機関	上田市社会福祉協議会
当事者団体	手をつなぐ育成会、東信 ASDA 他
教育機関	長門小学校、和田小学校
行政機関	上田市障がい者支援課 東御市福祉課 長和町町民福祉課 青木村住民福祉課
部会長	真田地域自治センター 市民サービス課 係長
事務局	上小圏域基幹相談支援センター

就労支援専門部会 中間報告

テーマ	<p>1 就職困難性を抱える方の就職及び定着促進【就労支援者研修】 障がいのある方が自分の状況を振り返り見える化した「情報共有シート」の普及を図る為、支援機関向けの研修会を開催する。</p> <p>2 職場の理解促進【中小企業雇用管理担当者研修】 障がい者が離職する理由を検証し、雇用管理担当者向けの研修会を開催する。</p> <p>3 「障がい者雇用に関する事業所アンケート(令和3年度実施)」結果に基づき、企業側が考える課題への対応策や求める支援に対する方策を検討するとともに、企業等を訪問し好事例の収集を行う。</p>
上小圏域第6期障害福祉計画重点施策の該当項目	<p>○就労系事業所における情報共有ツールの普及に努め、一般就労希望者の支援と定着率向上を図ります。</p>

■活動予定

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		部会	研修			研修	研修	部会 研修	研修	部会	

■活動内容

【就労支援部会】

月	活動概要
第1回 6月12日	令和4年度活動報告 令和5年度活動計画について意見交換 ハローワーク上田管内の雇用情勢について 各支援機関より報告 他 場所：上田市ふれあい福祉センター2階大会議室
第2回 12月5日	令和5年度中間報告 意見交換 就労支援者研修(SST) 場所：上田市ふれあい福祉センター2階大会議室
第3回 2月	令和5年度活動報告 ハローワーク上田管内の雇用状況について 各事業所より状況報告 場所：未定

【就労支援者研修】

月	活動概要
12月5日	第1回就労支援者スキルアップ研修（再掲） SST研修 場所：上田市ふれあい福祉センター2階大会議室
1月予定	第2回就労支援者スキルアップ研修 就労パスポート研修予定 場所：未定

【中小企業雇用管理担当者研修】

月	活動概要
7月24日	第1回障がい者雇用管理担当者研修会 リワーク研修：講師 株式会社 ウォームブランケット 事業所責任者 久保田瑞枝氏 サービス管理責任者 織哲也氏 場所：上田市ふれあい福祉センター2階大会議室
11月27日	第2回障がい者雇用管理担当者研修会 ディーセント・ワークを目指した職場と組織をつくる（仮称） 講師 長野大学 片山優美子氏 場所：上田市ふれあい福祉センター2階大会議室

■参加機関

福祉・就労支援機関	若者サポートステーション、上田市生活就労支援センター、東御市生活就労支援センター、就労定着支援事業所、就労移行支援事業所、就労継続支援A型事業所、就労継続支援B型事業所
医療機関	千曲荘病院 鹿教湯病院 三才山病院
教育機関	長野県上田養護学校、長野県佐久技術専門学校、長野大学
行政機関	長野県上田保健福祉事務所福祉課、長野県上田地域振興局、長野県長野地域振興局、上田市福祉部障がい者支援課、上田市丸子地域自治センター市民サービス課、上田市真田自治センター市民サービス課、上田市武石地域自治センター市民サービス課、上田市商工観光部地域雇用推進課、東御市福祉部福祉課、長和町町民福祉課、青木村住民福祉課
部会長	東御市健康福祉部福祉課福祉援護係 係長
副部会長	上田公共職業安定所 就職促進指導官
事務局	上小圏域障害者就業・生活支援センターSHAKE

人材育成専門部会 中間報告

テーマ	1 主任相談支援専門員の機能と役割についての共有と実践 2 相談支援専門員の質の向上を目指した圏域内OJT体制の構築と検証・評価 3 圏域内における相談支援体制の充実に向けた検討
上小圏域第6期障害福祉計画重点施策の該当項目	○ 主任相談支援専門員の配置を促進するとともに、圏域内でのOJTの体制整備を図ります。

■活動予定

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
連絡会	部会		部会	説明会	広報 OJT BCP	部会 OJT	OJT	OJT	OJT	部会	

■活動内容

月	活動概要
機能強化型 連絡会 4月26日	令和5年度 機能強化型サービス支援費申請事業所連絡会 1. 令和4年度 振り返り 2. 令和5年度 各事業所の体制状況の報告と共有・地域生活支援拠点登録について 3. 実地教育に関する実施方法の整理・説明 場所：上田市役所 2階 会議室
第1回 5月9日	1. 令和5年度 人材育成専門部会 年間計画の検討及び部会員の紹介 2. 令和5年度 長野県相談支援従事者研修に向けた情報共有 3. 令和4年度 相談支援OJT体制整備事業の振り返りと令和5年度実践に向けての検討 場所：上田市ふれあい福祉センター 3階 研修室
第2回 7月10日	1. 令和5年度 長野県相談支援従事者初任者研修 実習体制について→別紙 2. 相談支援OJT体制整備事業の具体的実施に向けた検討 →全相談支援専門員の作成したサービス等利用計画を集約していくことを追加 3. 災害時を想定した圏域における相談支援体制の強化とBCP作成に向けて →「避難行動要支援者の避難取組研修」主催：日本相談支援専門員協会 9月29日（金） 場所：上田市西部公民館 4. 令和5年度 主任相談支援専門員 推薦の検討 → 令和5年度推薦者ナシ 場所：上田市ふれあい福祉センター 2階 市民ホール

説明会 8月25日	令和5年度 相談支援OJT体制整備事業実施に向けた説明会 →福祉計画を共有し、相談支援体制強化に伴う実施であることの目的を共有 緊急時を想定した連絡調整の実践研修→全相談支援事業所対象 →基幹のBCPとして、10月7日（土）に全相談支援事業所対象に通報訓練を実施 場所：上田市ふれあい福祉センター 2階 大会議室
第3回 10月2日	1. 令和5年度 長野県相談支援従事者初任者研修実習の振り返り→別紙 2. 令和5年度 長野県相談支援従事者現任研修 実施に向けて →日程及び受講生の共有、研修内容の確認と実習日程の調整等 3. 相談支援OJT体制整備事業の中間評価 →第1回振り返り及び第2回以降の実施に向けて 4. 災害時を想定した圏域における相談支援体制の強化とBCP作成に向けた中間評価 →9月28日研修振り返りと実施に向けた意見交換 場所：上田市ふれあい福祉センター 2階 市民ホール
第4回 2月5日	1. 令和5年度 長野県相談支援従事者現任研修実習の振り返り 2. 令和5年度 人材育成専門部会 振り返り 場所：未定
R5年9月 R6年1月	相談支援OJT体制整備事業の実施（予定） 令和5年9月から令和6年1月（5か月）の間、月1回のOJT実施 （全相談支援事業所対象） 場所：未定

■参加機関

福祉事業所	主任相談支援専門員 5名 （相談支援事業所やすらぎ・相談支援センターほっと・ムネマル相談支援センター ・つつじ・清泰会相談支援事業所）
行政機関	上田市障がい者支援課 東御市福祉課 長和町町民福祉課 青木村住民福祉課
部会長	丸子地域自治センター市民サービス課 係長
事務局	上小圏域基幹相談支援センター

令和5年度
長野県相談支援従事者 初任者研修 報告

人材育成部会

別紙

研修	日程	方法	内容
講義	7月4日(火)～ 7月18日(火)	E-ラーニング	・障害児者の地域支援と相談支援従事者の役割に関する講義 ・相談支援におけるケアマネジメントの手法に関する講義 ・障害者総合支援法等の概要及びサービス提供のプロセスの関する講義
演習1	7月26日(木)	ZOOM(オンライン)	・事例を用いてケアマネジメントの一連の流れを演習する
演習2	7月27日(金)	ZOOM(オンライン)	
実習1	8月3日(木)	対面研修 (所属圏域にて)	【1】所属圏域の社会資源調査
	8月7日(月)		【2】自ら関わる当事者のインテーク～アセスメントを実践し、SVを受ける
	8月9日(水)		
演習3	8月28日(月)	ZOOM(オンライン)	・実地教育1で作成した実践事例のグループスーパービジョン
実習2	9月5日(火)	対面研修 (所属圏域にて)	【1】演習3で得た気づきを基に、再アセスメント～プランニングまでを実践し、SVを受ける
	9月6日(水)		
演習4	9月27日(水)	ZOOM(オンライン)	・実地教育2で作成したサービス等利用計画のグループスーパービジョン
演習5	9月28日(木)	ZOOM(オンライン)	・グループで選定した1事例を再検討し、地域実践モデルの計画を作成する

令和5年度 長野県相談支援従事者 初任者研修 受講生

市町村	所 属	人数
上田市	(NPO：カナン) 就労支援センター カレブ	6名
	(NPO：カナン) 相談支援事業所 カナン	
	(社福：カルディア会) 上田いずみ園	
	(社福：カルディア会) 相談支援事業所 アネモス	
	(社福：かりがね福祉会) 在宅支援センター え～る	
	(株：就労支援型放課後デイサービス) 療育的な運動支援・安全な預かり こどもプラス	
東御市	(社福：ちいさがた福祉会) さんらいずホール	3名
	(社福：みまき福祉会) 相談支援センターみまき	
	(合会：リカバリーアシスト) 相談支援事業所リカバリー	
長和町	(社福：樅の木福祉会) 山の子学園共同村	2名
	計	11名

令和5年度 長野県相談支援従事者 初任者研修 実習実績 実習1

【実習課題①】相談支援プロセスの実践①	・自らの関わる障害当事者の中へインタビューからアセスメントを実践する。
<p>日時 : 8月3日(水) 9:30~10:30 11:00~12:00 8月7日(月) 11:00~12:00 8月9日(水) 9:30~10:30 11:00~12:00 16:30~17:30</p> <p>場所 : 上田市ふれあい福祉センター 2階 市民ホール</p> <p>方法 : 受講生1名に対し、主任相談支援専門員および基幹相談支援センター相談支援専門員による個別スーパービジョンの実施</p> <p>参加者 : 受講生 11名 (全員参加)</p>	
【実習課題②】地域資源に関する情報収集	・研修終了後に就業予定の相談支援事業所等が所在する地域(市町村・障害福祉圏域等)において、地域資源に関する情報を収集(公的機関、障害福祉サービス提供事業所、(自立支援)協議会など)

日時 : 8月9日(水) 13:30~15:00
 場所 : 上田市ふれあい福祉センター 3階 訓練室
 方法 : 集合研修(対面方式)による説明会を実施
 1グループ(6名~8名程度)に対し、主任相談支援専門員が司会進行を務め、受講生および人材育成部会員(市町村・主任相談支援専門員・基幹相談支援センター)とともに情報共有を実施。また地域資源情報においては人材育成部会員が各市町村情報および圏域状況を資料に基づいて説明。

参加者 : 受講生 11名

令和5年度 長野県相談支援従事者 初任者研修 実習実績 実習2

【実習課題③】相談支援プロセスの実践②	・演習②での他者の助言・自らの気づきを元に、再度アセスメントを実施するとともに、サービス等利用計画(案)の作成を行う。
---------------------	---

日時 : 9月5日(火) 13:30~14:30 15:00~16:00 16:30~17:30
 9月6日(水) 9:30~10:30 11:00~12:00
 13:30~14:30 15:00~16:00 16:30~17:30

場所 : 上田市ふれあい福祉センター 2階 市民ホール

方法 : 受講生1名に対し、主任相談支援専門員および基幹相談支援センター相談支援専門員による個別スーパービジョンの実施(一人1時間程度)

参加者 : 受講生 11名 (全員参加)

<p>【実施まとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年同様に本研修がオンラインであったことから、受講生の理解度の把握や不安の大きさも考慮し、実習では一人1時間の個別対応にて実施。研修内では十分に理解できなかった部分もフォローすることが出来たことは受講生の満足度も高かったことが実習を受けた受講生の感想から伺えた。 ・個別SVを担当する主任相談支援専門員及び基幹相談支援センターと事前学習会を今年度は実習前に毎回実施したことにより、実習のポイントや研修の目的などをしっかり理解した中で対応できたことは大きかった。 ・社会資源調査においては、市町村担当者が積極的に参加され資料作成を含めた説明をしていただいている仕組みを新カリキュラム開始から作り上げてきた上小の仕組みは受講生のみでなく、参加者全員に評価をいただいている箇所である。 ・なるべく受講生参加型で実施できるよう、タイムスケジュールや資料配布のタイミングなどは次年度検討していきたい。
